

32 ヨコヤアナジャコ

(アナジャコ科)

兵庫県ランク:C

Upogebia yokoyai

環境省ランク:指定なし

種の概要

青森県陸奥湾から沖縄県西表島に分布する。体長50mm程度で、アナジャコ(その他無脊椎動物Bランク)よりも小型。アナジャコに比べると底質選好性には幅があり、河口域の石混じりの泥底や砂質の前浜干潟などにも巣穴を掘ることが多い。ハサミ脚の先端節下側には2ないし3の歯状突起があるため、アナジャコと識別できる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
△			○	○			○

県内分布

高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市、豊岡市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部、淡路島中部及び日本海側で記録がある。県内ではアナジャコに比べると生息可能な場所は多いと考えられ、確認地点数も多い。

保護上の留意点

現状において絶滅の危機に瀕しているとは言いえないが、本種の生息する河川河口域は埋め立てや河川改修などの人為的攪乱にさらされやすいため、注意を要する。特に河口堰が建設された場合は、感潮域の面積が狭まるため、本種の生息域減少につながりうる。



写真提供：増田修



※撮影個体は県外産

写真提供：渡部哲也

【執筆者】 渡部哲也